

2073年までに赤ちゃんが食べられるタオルを創る  
IKEUCHI ORGANIC 株式会社



## 1時間で初回分完売、IKEUCHI ORGANICがお届けする初めての『銭湯タオル』

### 手ぬぐいのように軽くて、身体も拭ける。銭湯・サウナマニア待望のマイタオル

今治タオルの製造会社・IKEUCHI ORGANIC株式会社(愛媛県・今治市)は、銭湯・サウナマニア待望の「身体を洗って」「拭ける」銭湯タオルを発売します。銭湯や温泉・サウナにも持ち運びできる軽さと、オーガニックコットン100%の素材で洗うので、どなたでも安心して使うことができます。IKEUCHI ORGANICの直営店(店舗・オンライン)で3月31日~第二回受付分を発売します。

#### 商品概要

素材：有機栽培綿(オーガニックコットン)100%

サイズ：34 x 100 cm

カラー：ホワイト(全1色)

値段：¥1,320(税込)

発売日：2020年3月31日(火)(再入荷)

※銭湯・サウナ用の刺繍ロゴ入りの大口注文も50枚から受付します(型代・刺繍工賃は別途。法人価格あり。詳細はお問い合わせください)



## なぜ今治タオルの会社が銭湯タオルを？世界初のハイブリッドなタオルとは？

### ① 初回分は1時間で完売！銭湯好きから人気殺到

これまでは、お風呂あがりに体を拭いた時に心地よい気持ちになっていただくためのバスタオルやフェイスタオルをお届けしてきましたが、『銭湯タオル』は浴室内で「**体を洗う**」ためのタオル。初回はSNSを中心にあっという間に注文が入り、約1時間で完売。好評につき追加生産をして発売しました。

### ② 都内の人気銭湯で浸透した IKEUCHI ORGANIC

都内の人気銭湯(小杉湯・改良湯ほか)で5,000円のバスタオルが体験できることもあり、瞬間に銭湯好きに広がっていき、今回は初の浴用タオルということもあり、マニアの声を聞きながら改良を重ねて商品化。価格も、オーガニックコットン100%でありながら、お求めやすくなっております。

### ③ 世界初のハイブリッドなタオル

横幅1mのうち、真ん中40cmはタオル。両サイド30cmは手ぬぐい。浴室内で体を洗う時は手ぬぐい部分をメインで使ってもらい、浴室内からでる前に体を吹く時にはタオル部分をメインで使ってもらう。体をゴシゴシ洗った時に、洗い心地がよくなるような設計にしています。

### ④ 刺繍も入れることができるロゴ入りの刺繍も受付

銭湯タオルは「刺繍」が入れられるスペースを設けています。よく旅館などに止まると、旅館名が入ったタオルを見かけることがあると思いますが、銭湯タオルも宿泊施設や温浴施設の方が、自分たちの名前を入れられるようにしています。法人プランは50枚~受付しております。個人は1枚から刺繍受付。

本件に関するお問い合わせ先 IKEUCHI ORGANIC 株式会社 東京オフィス  
担当 牟田口(むたぐち) tel 03 6427 7871 / e-mail mutaguchi@ikeuchi.org

## 代表池内の銭湯タオル商品開発秘話

こんにちは。代表の池内です。実は、浴室内での使用を想定したタオルの開発は、池内タオル時代からお客様からの要望として多くいただいていた。実際に、何度か開発を試したこともあります。お風呂場で使うタオルとなると、1枚70gくらいの「軽さ」に抑えないといけません。それ以上の重さだと、タオルが水を吸うと重くて使いづらくなります。濡らした時を想定すると、軽さが大切になるのです。

同時に、体をゴシゴシ洗うことを考えると、タオルの「丈夫さ」も求められます。使用する糸が細いものは使えないし、密度の高いしっかりとした織りをする必要があります。そうすると、自然と重くなっていきます。

軽くて、丈夫。

この2つを同時に成立させるのは、なかなか骨の折れる作業です。

僕らとしては、お風呂あがりに体を「拭く」タオルとして、吸水性が高く、風合いもいいタオルの開発に力を注いでいきたいという気持ちもあり、浴室内での使用を想定するタオルの企画はお蔵入りにしていました。お客様から要望をいただいても、僕らとしては、「薄くて軽いタオル」はつくる気持ちはないとスタンスも伝えていました。

### 世界初のハイブリッドなタオル

そういった経緯で、開発を進めていた『銭湯タオル』ですが、軽くて、丈夫を実現することができました。1枚あたりの重さは、なんと66g。極限まで軽くするために、削れるところは、どんどん削りました。タオルに詳しい方ならご存知の「ヘム（タオルの左右の縫製の部分）」も削っています。それでいて、しっかりとした織りで太い糸を使っているので、ゴシゴシ洗っても大丈夫です。そして、銭湯タオルの最大の特徴は「ハイブリッド」です。横幅1mのうち、真ん中40cmはタオル。両サイド30cmは手ぬぐい。このようにタオルと手ぬぐいの「ハイブリッド」になっています。僕が知る限り、このようなハイブリッドなタオルは世界初なのではないでしょうか。浴室内で体を洗う時は手ぬぐい部分をメインで使ってもらい、浴室内からでる前に体を拭く時にはタオル部分をメインで使ってもらおう。そんな利用の仕方をイメージしています。また、タオルのパイルの部分は、少し摩擦を生むようなパイルにしています。体をゴシゴシと洗った時に、洗い心地がよくなるような設計にしています。

### 銭湯やサウナのある暮らしが、より豊かなものになることを願って

このように銭湯タオルは、開発に時間を要しましたが、挑戦的な商品です。オーガニックコットンの触感を楽しんでください。

ただ、身体洗いはプラスチック系繊維と比較すると、泡立ちが劣りますので泡立ちを期待されている方には適さないと思います。

また、この銭湯タオルの手ぬぐい部分は「刺繍」を入れることも想定しています。よく旅館などにある単なる名入れタオルではなく、宿泊施設や温浴施設の方が、皆様のブランド名を入れられる対応を用意しています。もちろん、個人のお客様であっても刺繍を入れることができます。

昨今、タオルやサウナハットなど、お気に入りの道具を揃えて、銭湯やサウナに向かう人が増えているとも聞きます。

僕らの『銭湯タオル』で、銭湯やサウナのある暮らしがより豊かなものになれば幸いです。是非、楽しんでみてください。

IKEUCHI ORGANIC 代表 池内

本件に関するお問い合わせ先 IKEUCHI ORGANIC 株式会社 東京オフィス  
担当 牟田口（むたぐち） tel 03 6427 7871 / e-mail mutaguchi@ikeuchi.org